

令和4年度 山村活性化支援交付金事業実施評価書

1. 事業名 山村活性化対策  
 2. 事業実施主体名 しまんとリバーベキュープロジェクト

3. 事業概要

・事業目的

バーベキューを切り口に、農林水産業振興、産業振興、地域振興を図り、農家等の所得向上、山村振興地域での雇用確保、交流、関係人口の増加、閑散期の観光誘客、活力ある地域を目指すもの。

・事業費・交付額(単位:円) 事業費 10,021,774円 交付額 10,000,000円

・事業実施期間 令和4年6月10日～令和5年3月31日

4. 実績評価

(1) 目標の達成状況等の総合的評価

道の駅直売所の雇用については、令和4年度に1名が正規雇用され11名となっている。商品開発数については3年間の累計で14の新商品が開発され、販売額に関しては、累計656,830円の実績となっている。

(2) 取組状況

各種取り組みについては、新型コロナウイルス感染症を考慮しながらではあるが、概ね順調に実施できた。

(3) 事業実績

(1)にも明記したように各指標については概ね順調に達成できているが新商品の販売額については1,000,000円の目標に対し656,830円の実績となった。これは新型コロナウイルスの影響や令和4年度に開発した商品が一部販売に至っていないことが要因として考えられる。今後も引き続き、新商品の販売促進に取り組んでいく。

(4) 実施体制

四万十市西土佐地域の事業者10団体及び事務局として四万十市。また、プロジェクトを推進していくうえで連携協力していただいている外部団体は、現時点で日本バーベキュー協会を含め7事業者。

(5) その他事項

当プロジェクトを行う上で人材育成はかかせない。日本バーベキュー協会と連携し、インストラクター検定を実施するなど、人材育成を図っている。

5. 事業実施結果

・目標達成状況

指標	目標値	実績値	達成率
・販売額、雇用等に関する指標			
道の駅での直売所に係る雇用に関する指標	11名	11名	100%
バーベキュー商品を含む商品開発数(ブラッシュアップ含む)	14商品	14商品	100%
新商品(ブラッシュアップ含む)の販売額に関する指標	1,000,000円	656,830円	66%

(計測方法) 実績値確認

・所見

しまんとリバーベキュープロジェクトを開始して3年間、新型コロナウイルス感染症の影響がある中で、対策を講じながら事業を進め、概ね計画どおり実施できており、地域にも徐々にではあるがバーベキューの文化が根付いてきている。  
 他地域の類似する事業との差別化・魅力化を図るために、商品開発、人材育成を引き続き取り組み、販売額の増に繋げる。